



## 全国等での活躍に期待 7月3日 各種大会激励会

甲子園予選秋田大会、世界大会、全国大会、7月以降の大会に出場する各部の激励会が7月3日（水）に行われ、続いて9日からの野球応援に備えて、チャンステーマの応援練習が行われました。

今年度のインターハイは北部九州、全国高校総合文化祭は岐阜県で開催されます。また、ポーランドでの世界大会に出場する相撲等、部活動以外の競技に参加する選手も紹介されました。

7月12日（金）には鳳鳴会からも応援に駆けつけていただき、選手一人一人に激励費が手渡され、大会での活躍を期待する、との激励のメッセージもいただきました。



## 甲子園の夢は後輩に託して 7月12日 大館桂桜戦で3年生の応援



甲子園大会秋田県予選が7月6日から始まりしました。初戦は応援団と3年生が応援にはせ参じました。

2回戦 7月12日(金) 鳳鳴 6-1 新屋

2回戦 7月13日(木) 鳳鳴 10-0 高専(5回コールド)  
と順当に勝ち進み、3回戦にコマを進めました。

14日(金) 13時開始 3回戦の相手は、秋田商業です。全校応援で盛り上がりましたが、8回表に降り出した雨がやまず継続試合となり、17日(月)に8回表1-6からの試合再開となりました。8回裏には1点を返し一矢報いたものの試合は2-6で終了となりましたが、選手も応援隊も最後まで勝利を信じて頑張りました。

## タイ姉妹校との第1回オンライン交流 7月12日(金)



同日夕方17～18時、姉妹校タイ王国プリンセスチュラボン科学高校ブリラム校とオンライン交流第1回目が行われました。

本校からは1～3年生10名が参加し、事前に作成したプレゼンの資料を使って、お互いの自己紹介を中心に交流が行われました。

2回目は11月15日に学校紹介を中心に交流し、3回目は1月24日、地域や世界のホットな話題も取り入れながら、国際理解と国際感覚の涵養を期して実施されることになっている。

# ブレイク先生、1年間お世話になりました

7月19日 ALT 離任式



令和5年から1年間、本校と大館桂桜高校のALTとして英語指導に尽力くださったブレイク・マクフェラン先生が、任期を終えてアメリカに帰国されました。

1・2年授業の他、英語部や英検、ディベート、3年の受験指導等にも、遅い時間まで熱心に取り組んでくださいました。生徒を代表して、英語部3年内藤咲空さんが送別のことばを述べました。

ブレイク先生は大学では文学を専攻され、日本の文学も多数お読みになっていて、日本語もとてもお上手でした。帰国後は、日本語学習のためのアプリケーションを開発に尽力したいという希望をお持ちです。近い将来、ブレイク先生のアプリケーションを利用して日本にやってくる外国人が増えることを期待しています。

# 中間発表で研究の進捗状況を確認する

7月17日 理数科2年理数探究中間発表会

理数科の2年生全員が、現時点での研究の進捗状況を確認しつつ、9月27日実施予定の代表決定戦への布石とするため、物理1、化学1、生物1、数学2、情報1の研究班全7班が、それぞれ自己評価と、お互いの出来を評価し合いました。

検証の足りなかったところや考察の方向性に迷いがあった班も、お互いの質疑応答から今後の研究の方向性を見つけることができ、有意義な中間発表会となりました。



理数科の教員の他にも、2年H組に授業に来ている教科担任や管理職も発表に参観し、評価シートに点数やコメントを記入することで、今後の研究につながるサポートをしていました。

今年度参加する予定になっている発表会は、小・中・高等学校児童生徒理科研究発表大会、秋田県理数科合同発表会、秋田県高校生探究発表会、ポリテクカレッジ課題研究合同発表会、サイエンス・リサーチ・カンファレンス、つくばScience Edge 2025、それから校内課題研究発表会となっております。